

あわら市定例記者会見

平成21年4月2日(木) 10:00～

あわら市役所 204会議室

記者懇談会（会見終了後）市長応接室

1 市長施政報告

- (1) 平成21年度の市政運営について
- (2) 市税に係る県・市共同徴収チームの取組状況について
- (3) 坂井北部丘陵地域の活性化について
- (4) 平成20年あわら市観光白書について

2 4月のイベント、主な行事予定等について

- | | | |
|---------------|-----------------|-----------------------------------|
| 4日(土) 9:00～ | 市スポーツ少年団結団式 | (トリムパークかなづ) |
| 5日(日) 11:30～ | 芦原温泉芸妓組合出向宣伝 | (丸岡城桜まつり会場) |
| 6日(月) 13:00～ | 新入学児童思い出づくり体験入浴 | (市内6旅館)
(報道用会場：あわらグランドホテル又は美松) |
| 18日(土) 8:30～ | 市民ゲートボール大会 | (トリムパークかなづ) |
| 18日(土) 10:00～ | 芦原温泉芸妓組合出向宣伝 | (朝倉氏遺跡) |
| 18・19日 | 観光出向宣伝 | (南条(下り)サービスエリア) |
| 18日～6月14日 | クラフトデザイン展 | (金津創作の森) |
| 23日～5月2日 | 蓮如忌 | |
| 26日(日) 7:30～ | 蓮如の里・ふるさとの道を歩く会 | (金津小～吉崎御坊跡) |
| 29日(水) 12:30～ | 芦原温泉春まつり | (温泉街) |
| 29日(水) 13:00～ | 音楽の交差点in福井 | (セントピアあわら) |

あわら市農業サポートセンターと坂井北部地域の活性化

あわら市経済産業部農林水産課

1 現 況

近年、農業者の高齢化や後継者不足の進展、農村秩序の崩壊とともに、全国的に耕作放棄地の増加が、大きな問題として取り上げられている。

あわら市内では、坂井北部丘陵地域や東部中山間地域において耕作放棄地が顕在化しているが、坂井北部土地改良区管内の丘陵地畑約 45ha が荒廃地、約 20ha が遊休地となっており、管理休耕を含めると 200ha を超えるに至っている。また、労働力の行き届かない同地域の水田では、5.5ha が荒廃地、4.2ha が不耕作地となっている。

2 福井県の対策（地域農業サポートセンターの設置）

福井県では、平成 20 年度から人手の足りない農家に対し、その支援に当たる認定農業者（アグリサポータ）や都市住民等（農業ボランティア）を斡旋・誘導することにより、耕作放棄地の抑制と生産性の向上を図ろうと、県内各市町に「地域農業サポートセンター」を設置することを求めている。

3 あわら市の対応

あわら市では、南部平坦地域や東部中山間地域では集落営農の進展に伴い法人化が進められており、不耕作地の発生が抑制されていることから、地域農業サポート事業の対象地を坂井北部地域に絞り、重点的な事業展開をすることとする。

4 事務局及び推進体制

市農林水産課内に事務局を置くとともに、坂井北部丘陵地農業団地センター内に設置するサポートセンターには専任の人員を配置し、事業の推進に向けた農地所有者や認定農業者との交渉のほか、農村集落内での話し合いにも積極的に加わり、農家や集落の意向把握や解消作業への誘導、軽微な耕作放棄地の解消、営農の再開促進などに当たらせることにしている。

5 あわら市農業サポートセンターの事業

サポートセンターは、これを組織する構成団体がそれぞれの特性を十分に発揮することにより、次の事業を実施する。

(1) 農作業受委託および農地の斡旋調整

労働力の不足等により、農作業の委託や農地の貸し出しを希望する農家の相談に応じ、認定農業者による農作業受委託や都市住民による農作業のサポート、農業委員会への農地調整依頼等を行う。

ア 農作業受委託機能

サポートセンターは、農地所有者から作業を受託し、認定農業者等へ作業を再委託する。作業受委託料金はサポートセンターが委託者から徴収し、作業員へ配分する。

イ 営農サポートセンター機能

農作業従事を希望する都市市民を募り、援農クラブを組織する。サポートセンターは、農作業を依頼したい農家から作業時期・時間・内容の申し入れを受け、援農クラブから適当な人選を行い派遣する。作業料金は最低賃金を基準とし、サポートセンターが依頼者から徴収し、作業員へ配分する。

ウ 農地調整機能

離農により農地を売却・貸付したい農家の相談に応じ、適宜、農業委員会等への斡旋調整を行う。

(2) 耕作放棄地の解消による利用促進

坂井丘陵畑作再生事業に加え、平成 21 年度から実施される耕作放棄地等再生利用緊急対策事業が導入されることから、あわら市耕作放棄地対策協議会および坂井北部土地改良区と連携し、耕作放棄地所有者と再生後の耕作者（認定農業者等）との調整・斡旋に当たる。

(3) 体験農園の開設

丘陵地に市民向け体験農園「風と青空の農園」を開設し、5月から11月まで、あわら市が借り上げた農地に、季節に応じた野菜の作付けを行う。これにより、都市住民の農業や食、地産地消に対する理解を促すとともに、農業の厳しさや収穫の喜びを参加者に体験させ、農業への関心を高める。

市民向け体験農場

「風と青空の農園」参加者募集



あわら市では、非農家の市民を対象とした体験農場「風と青空の農園」を開設します。

食の安全性や坂井北部丘陵地への理解と野菜の作り方、収穫の喜びを自ら体験していただく参加者を募集します。ご家族、ご友人お誘い合わせのうえ、ぜひ、ご参加ください。



- 体験日 5月10日、6月7日、8月2日・30日、11月8日（各日曜日）
※ 6月～10月は体験日以外の日にも、参加可能な人を中心に除草や芽かき、収穫などの作業を随時行います。
- 作業時間 9：00～14：00（変更あり） ※ 昼食を持参してください。
- 場所 坂井丘陵フルーツライン・国道305号交差点（二面口交差点）近くの畑
- 予定作物 サツマイモ、ナス、トマト、トウモロコシなど10～15種類程度
※ 収穫物は、参加者で分配してお持ち帰りいただけます。
- 参加資格 あわら市内にお住まいまたは勤務する人
- 参加料 1人5,000円、1グループ（4人以内または1家族）10,000円
- 募集定員 20グループ、50～60人程度
- 申込方法 4月15日（水）までに、末尾記載の申込み先へ電話でお申込みください。受付時間は8：30から17：30までです。ただし、土・日曜日を除きます。
なお、応募者多数のときは抽選で参加者を決定し、その結果を応募者全員にお知らせします。
- 申込み先 農林水産課農政グループ TEL73-8024

平成20年
(2008)

あわらし観光白書

平成21年3月

あわらし観光商工課

平成20年あわら市観光白書

平成20年1年間に本市を訪れた観光客数は1,367,400人(対前年比 2.8%の減)で、このうち宿泊客は857,900人、日帰り客は509,500人となりました。

観光地別では、あわら温泉の856,200人が最も多く、次にゴルフ場132,900人、金津創作の森112,400人、北潟湖畔98,900人、その他で167,000人がそれぞれ訪れました。また、地域別では、県内客は46.2%の631,100人、県外客は53.8%の736,300人となりました。

なお、県外客の主な内訳では、あわら温泉が「関西の奥座敷」と言われているように関西方面が最も多く300,300人、中京方面からは185,700人、北陸(石川・富山)方面が105,000人、関東方面から65,400人で、関西・中京方面が県外客全体の66.0%を占めております。

次に、あわら温泉の宿泊客数は、838,200人で前年と比較し1.6%の減少となっております。今回の減少は、世界的な金融危機による景気の悪化により、観光客が減少していることが大きな要因であると考えられます。

一方、JR東日本が企画しました「大人の休日倶楽部会員パス」のフリーパスエリアが福井駅まで拡大したことにより、関東方面からのあわら温泉宿泊者は増加している傾向にあります。

近年、観光客の温泉地や宿泊施設などに対するニーズも多種多様となっております。また、平成20年秋からの景気の悪化が現在も継続しており、先が見えない状況にあります。このような観光に対する逆境的状況を打破し、環境の変化に柔軟に対応してこれをプラスに転じていくためには、新しい観光資源の発掘や人材を生かした魅力ある観光地づくりを一層協力で推し進めていくことが必要です。

このような中、あわら湯けむり創生塾の「屋台村・湯けむり横丁」・観光協会の「芦原芸妓の芸にふれる旅」・えちぜん鉄道の「芦原芸妓と温泉旅館の奥座敷にふれる旅」は、大変ご好評をいただいておりますので、このようなツアー等も企画し、観光客の誘致を進めていきたいと考えております。

また、本市では、「北潟湖畔花菖蒲まつり」・「あわら湯かけまつり」・

「北潟湖畔観月の夕べ」・「劔岳かりんてまつり」等のイベントを開催しておりますが、今後はこうしたイベントの参加者を、あわら温泉に宿泊するプログラムを構築することにより、宿泊客の誘致につなげていくことも必要であると考えております。

さらに、12月に本市ホームページがリニューアルし、市内の観光情報を随時発信していくことが可能となりました。これにより、あわら温泉や周辺の観光情報をより詳しくリアルタイムに更新していき、全国的に宣伝していくことが重要であると考えております。

また、本市は、東尋坊や永平寺を中心とした、近隣観光地の宿泊拠点となっていることから「福井県観光連盟」や広域市間で組織している「越前・加賀みずといで湯の文化連邦」・「芦原温泉駅ブロック観光開発協議会」・「おいでや本舗」を通じて、近隣市町とも連携した広域的な視点による施策の展開を図るとともに、本市単独においても、積極的に観光客誘致施策を実施することが必要で、それにより、この厳しい状況を勝ち抜いていかなければならないと考えております。

(様式1) 平成20年観光客入込数調査票〔総括表〕

(単位:人)

あわら市

日程別内訳

発地別内訳

観光地・行催事名	分類(目的)	日程別内訳			発地別内訳					
		総入込客数	日帰り客	宿泊客	県内客	日帰り客	宿泊客	県外客	日帰り客	宿泊客
あわら温泉	温泉	856,237	18,000	838,237	308,206	18,000	290,206	548,031		548,031
セントピア芦原	温泉	71,102	71,102		49,771	49,771		21,331	21,331	
北潟湖畔	自然	98,905	79,265	19,640	81,006	66,178	14,828	17,899	13,087	4,812
吉崎御坊	文化・歴史	95,904	95,904		20,140	20,140		75,764	75,764	
金津創作の森	文化・歴史	112,382	112,382		84,287	84,287		28,095	28,095	
ゴルフ場	スポーツ・レクリエーション	132,890	132,890		87,707	87,707		45,183	45,183	
合計		1,367,420	509,543	857,877	631,117	326,083	305,034	736,303	183,460	552,843

(様式1) 平成20年観光客入込数調査票〔総括表〕

(単位:人)

あわら市

県外客の発地別内訳

観光地・行催事名	関西地方	中京地方	関東地方	北陸地方	その他
あわら温泉	254,658	140,076	53,798	41,850	57,649
セントピア芦原	9,457	5,048	1,849	1,706	3,271
北潟湖畔	2,993	3,329	601	10,635	341
吉崎御坊	16,879	24,168	5,946	16,399	12,372
金津創作の森	1,686	1,124	562	22,476	2,247
ゴルフ場	14,618	11,960	2,658	11,960	3,987
合計	300,291	185,705	65,414	105,026	79,867

総入込客数の交通手段別内訳

定期路線交通機関利用	貸切バス利用	自家用自動車利用	その他
155,835	223,478	426,406	50,518
7,324	7,466	53,824	2,488
890	16,319	70,322	11,374
5,755	41,526	45,650	2,973
2,809	1,686	101,706	6,181
	7,309	111,628	13,953
172,613	297,784	809,536	87,487

(様式1) 平成20年観光客入込数調査票〔総括表〕(月別)

(単位:人)

あわら市

総入込客数の月別内訳

観光地・行事名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前年の入込数	前年比
あわら温泉	(71,974) 68,545	(79,922) 75,156	(78,832) 74,613	(62,979) 62,393	(56,177) 52,420	(56,218) 54,180	(61,540) 59,434	(108,392) 113,755	(48,492) 49,520	(66,952) 68,343	(90,111) 90,540	(88,348) 87,338	(869,937) 856,237	△ 1.58
セントピア芦原	(6,989) 7,116	(5,787) 5,423	(5,927) 5,601	(5,486) 4,303	(7,147) 7,043	(3,718) 3,529	(5,270) 5,511	(13,901) 12,897	(5,595) 4,484	(4,289) 4,346	(4,982) 5,846	(5,374) 5,003	(74,465) 71,102	△ 4.53
北湯湖畔	(1,391) 1,455	(1,557) 1,531	(2,082) 2,231	(5,480) 5,458	(6,028) 7,386	(46,492) 35,531	(4,944) 4,011	(5,599) 6,976	(24,021) 25,031	(3,863) 5,048	(2,381) 2,087	(1,674) 2,160	(105,512) 98,905	△ 6.27
吉崎御坊	(3,329) 3,261	(2,154) 2,110	(3,231) 3,165	(36,713) 35,964	(15,077) 14,769	(7,930) 7,768	(3,231) 3,165	(2,545) 2,494	(3,916) 3,836	(9,692) 9,494	(7,930) 7,768	(2,154) 2,110	(97,902) 95,904	△ 2.04
金津創作の森	(3,140) 4,229	(7,332) 5,949	(6,671) 6,571	(5,480) 4,923	(36,245) 31,891	(5,588) 10,277	(8,913) 7,338	(13,493) 8,937	(10,178) 6,173	(12,746) 15,227	(7,669) 5,975	(2,296) 4,892	(119,751) 112,382	△ 6.17
ゴルフ場	(2,545) 2,417	(2,980) 2,831	(8,615) 8,184	(12,462) 11,839	(15,381) 14,612	(15,538) 14,761	(13,286) 12,622	(14,812) 14,071	(14,742) 14,005	(17,381) 16,512	(14,142) 13,435	(8,001) 7,601	(139,885) 132,890	△ 5.01
合計	(89,368) 87,023	(99,732) 93,000	(105,358) 100,365	(128,600) 124,880	(136,055) 128,121	(135,484) 126,046	(97,184) 92,081	(158,742) 159,130	(106,944) 103,049	(114,923) 118,970	(127,215) 125,651	(107,847) 109,104	(1,407,452) 1,367,420	△ 2.85

()前年度

クラフトデザイン展

金澤発  暮らしを彩るクラフト

2009年4月18日[土] - 6月14日[日]

時間 / 10:00~17:00 (最終入場は16:30) 毎週月曜休館日 ※ただし祝日は開館、翌日休館 会場 / 金津創作の森 アートコア ミュージアム-1
観覧料 / 一般 300円 (200円) 高校生以下無料 ※ () 内は20名以上の団体料金 前売りチケット取扱店 / [福井県内] 勝木書店 (本店、KaBoS丸岡店、KaBoS三国店)、高橋尚文堂、宮脇書店 (春江店、金津店)、角文

主催 / (財)金津創作の森財団 共催 / あわら市、あわら市教育委員会、石川県クラフトデザイン協会
協力 / 岩本清商店、加賀九谷陶磁器協同組合、有限会社 菊屋、株式会社 日建スペースデザイン、有限会社 フレイムス、株式会社 丸八製茶場
後援 / (財)福井県文化振興事業団、(財)ふくい産業支援センター、(財)石川県デザインセンター、(社)富山県デザイン協会、高岡市デザイン・工芸センター、
福井新聞社、北國新聞社、北日本新聞社、FBC福井放送、福井テレビ、福井ケーブルテレビ・さかいケーブルテレビ、FM福井、
越前加賀みずといで湯の文化連邦推進、あわら市観光協会、月刊URALA編集室、(株)金沢倶楽部



北陸のクラフト作家・職人58人の
楽しいカタチ 新しいカタチ。

クラフトデザイン展

金澤発 暮らしを彩るクラフト

2009年4月18日(土) - 6月14日(日)

時間/10:00~17:00(最終入場は16:30) 毎週月曜休館日 ※ただし祝日は開館、翌日休館
会場/金津創作の森 アートコア ミュージアム-1



Animal USB2.0 Flash Drive+Ki-Board/Hacoo 市橋人士 梅本敬明(福井)
ホーメル(白)・ウォールナット(茶)



tetra/水上竜太(福井)
ガラス



草木染更紗がまぐち/松中祥子(石川)
染



12歩/小杉かん子(富山)
磁土



てんと虫(香合)/田中美夜(富山)
乾漆



九谷焼碗時計/加賀九谷陶磁器協同組合(石川)
文字盤(花坂山陶石)+アルミナ磁器



リストウォーマー/小林清美(福井)
羊毛・シルクオーガジー



オモチャの缶詰(花器)/岡本有司(石川)
磁土

北陸(三県)は、越前漆器、越前和紙、九谷焼、金沢桐工芸、高岡漆器をはじめ数多くの「伝統工芸」を有しています。これらを担う職人には、「クラフト」に軸足を置く人達もたくさんいます。こうした中、近年では工芸やクラフトを選んだ若者たちは「伝統工芸」や「クラフト」という言葉で括ることのできない思いの創作に取り組み、着実に新しい力として育って来ています。この度、石川県クラフトデザイン協会と共催でデザイン性に優れ、素材と技法にこだわった作家の作品と作家を紹介します。本展を通じて、伝統を引き継ぎ時代とともに様々なカタチを変え、現代の生活に対応した新しいクラフトを提案したいと思います。



■関連イベント

『乙女の金沢』展 4月18日(土)~5月17日(日)

時間/10:00~17:00 会場/アートコア ギャラリー

いま大人気の旅の本『乙女の金沢』でおなじみの金沢生まれのかわいい品々が勢揃い!
雑貨や器、伝統工芸の小物から和菓子やお酒まで揃う、小さな期間限定ショップを開設します。

出品作家

- | | |
|----------|-------------|
| [石川] | [富山] |
| 磁器:赤地 健 | 染織:浅井洋子 |
| 陶芸:岡本有司 | ガラス:大山 隆 |
| 陶芸:門脇文雄 | 陶芸:小杉かん子 |
| 漆芸:木田寛之 | 金工:澤田健勝 |
| 漆芸:小谷口 隆 | 木工:下尾和彦 |
| ガラス:齋藤秀輝 | 下尾さおり |
| 陶芸:篠原 敬 | 陶芸:釋永 岳 |
| 陶芸:下中健一郎 | ガラス:小路口力恵 |
| 絹物:神後幸子 | ガラス:多喜かおる |
| ガラス:岩沼善子 | 漆芸:田中美夜 |
| 陶芸:高田美代子 | 金工:中山裕晃 |
| 陶磁:多田鏡男 | 漆芸:藤島いつかん |
| 陶磁:多田利子 | キャンドル:水野麻綾 |
| 染織:富永和雅 | ガラス:賀塚貴紀 |
| 陶芸:中村明守 | [福井] |
| 陶芸:中村亜紀子 | 木工:市橋人士 |
| 陶芸:中村 功 | 梅本敬明 |
| 漆芸:中村康彦 | 和紙:長田和也 |
| 陶芸:藤井博文 | 藤工芸:小川史代 |
| ガラス:待寺裕之 | テキスタイル:小林清美 |
| 織:松中明子 | 和紙:杉原吉直 |
| 染色:松中祥子 | 木工:鈴木美央 |
| 陶芸:松本いづみ | 漆芸:中野知昭 |
| 陶磁:山崎 忍 | ガラス:水上竜太 |
| 桐工芸:若本歩弓 | マエダミユキ |
| 岩本匡史 | 染色:森田 梢 |
| 内田健介 | 木工:横田利宏 |
| 陶磁:加賀九谷 | 陶芸:吉田信介 |
| 陶磁器協同組合 | 吉田美佐子 |
| 金工:木瀬浩詞 | |
| 漆芸:名雪園代 | |

作品斡旋販売について

展覧会場の展示作品は、数量限定にて予約斡旋販売(先着順)いたします。ご希望の方は、会場内において専用用紙によりお申込みください。

■会期中のイベント



プロムナードコンサート ~作曲家達の見た音~

- 4/26(日) 開演13:30 開演14:00 終演15:00(予定)
- 会場/アートコア ミュージアム-2
- 料金/入場無料、定員100名、全席自由
- 出演/大久保 奏(pf)、逢川なつみ(f)、浅川満梨奈(pf)、長谷川明香(pf)、堀田庸元(作曲家)



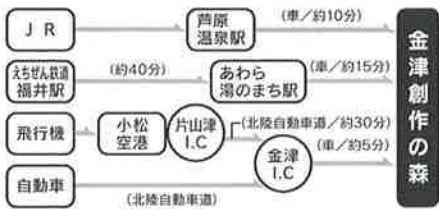
第9回 森のアートフェスタ

- 5/9(土)・10(日)10:00~17:00
- 会場/水辺の広場、他
- 料金/入場無料
- ※雨天決行



心遊筆 et 針遊

- 5/29(金)~6/14(日)10:00~17:00
- 会場/アートコア ギャラリー
- 料金/入場無料
- 出品作家/京刺繍:岡本浩次
- 書家:島 千尋
- 後援/金津創作の森財団



■あわら市コミュニティバスをご利用ください。

北ルート1号線	北ルート4号線
JR丹波湯泉駅 金津創作の森	JR丹波湯泉駅 金津創作の森 あわらのまち駅
8:55発 → 9:07着	9:40発 → 9:53着 → 10:38着
15:58発 → 16:07着	13:30発 → 13:43着 → 14:28着
11:18発 → 11:06着	16:00発 → 16:13着 → 16:58着
18:33発 → 18:21着	9:38発 → 9:25着 → 8:40着
	11:58発 → 11:45着 → 11:00着

1乗車=大人(中学生以上)200円、小人(小学生)100円 ※小学生未満は無料
※65歳以上の方・身体障害者手帳などの交付を受けた方は、利用割引により1乗車100円となります。※コミュニティバスは、毎日運行いたしております。

■交通アクセス&マップ



〒919-0806 福井県あわら市宮谷57-2-19 TEL.0776-73-7800 FAX.0776-73-7805
URL <http://www.sosaku.jp/> E-mail sousaku@city.awara.fukui.jp

蓮如の里・ふるさとの道を歩く会

ふるさとの史跡^{しせき}を訪ねながら、吉崎御山^{よしざきおやま}まで歩いてみませんか。今年は、新たな史跡^{しせき}も訪ねます。

日時：4月26日(日) 7:30~12:00 (小雨決行)

- 集合受付● 金津小学校グラウンド 7:00~7:15
- 参加費● 500円(飲物代、保険料等) 当日集金
- 定員● 先着150人(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 持ち物● 雨具、水筒など
- 参加資格● 小学生以下は大人同伴
元気に歩ける方(約11kmあります)
- 申込方法● 3月25日(水)~4月15日(水)までに
あわら市文化学習課までお申込みください。
 - ・TEL 73-8041(直通) / (土・日曜日除く)
 - ・FAX 73-1350
 - ・E-ル bunka@city.awara.fukui.jp
- その他● 吉崎御山で解散となります。
帰路はコミュニティバス等により各自でお戻りください。

コース

金津小学校→大鳥神社・雨夜塚→多賀谷左近の墓→照厳寺→嫁威→湖東会館→細呂木関所跡→吉崎御山
・出発 7:30 (休憩) (休憩) ・解散 12:00

☆ コース終盤の吉崎御坊の寺町通りでは、「Gobou市~のんびりお散歩♪ クラフト&アンティークマーケット~」
(主催：吉崎振興会 後援：あわら市商工会) が開催されます。

新緑と桜下のウォーキングの後は、ゆっくりのんびりと散策マーケットをお楽しみください。

主催 ゆうゆうと輝く市民の会

蓮如の里 吉崎 「Gobou市」

～ のんびりお散歩♪ クラフト&アンティークマーケット ～

平成 21 年 4 月 26 日(日) 10:00～17:00 開催!!!

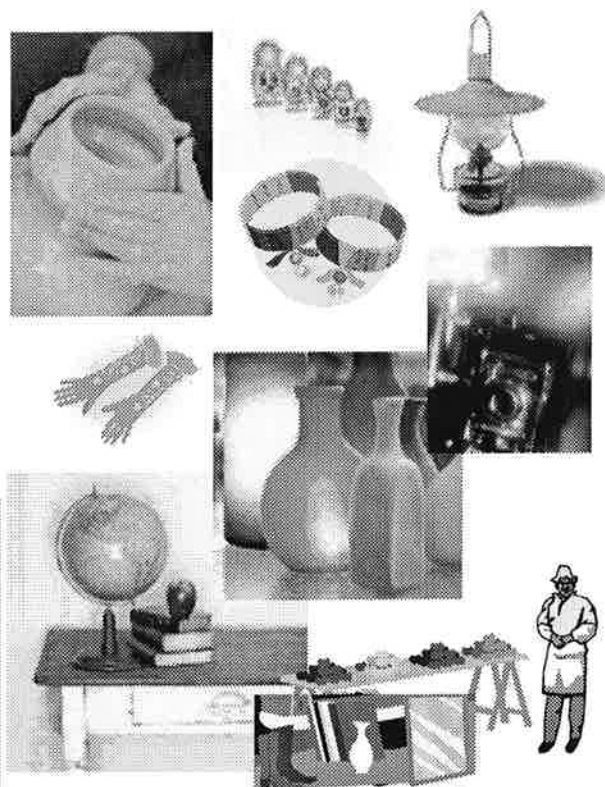
蓮如の里『吉崎』で500年以上続く『蓮如忌』。
毎年4月23日から5月2日にかけて開催され、
各地から大勢の参拝者が訪れます。

今年は、吉崎御坊と蓮如忌の新たな魅力作り、歴
史遺産と多世代との交流を目的として、蓮如忌の
期間中の4月26日(日)、門前町の通りを会場に
クラフト、生活雑貨、アンティークなどのお店が
軒を連ねるマーケットを開店します。

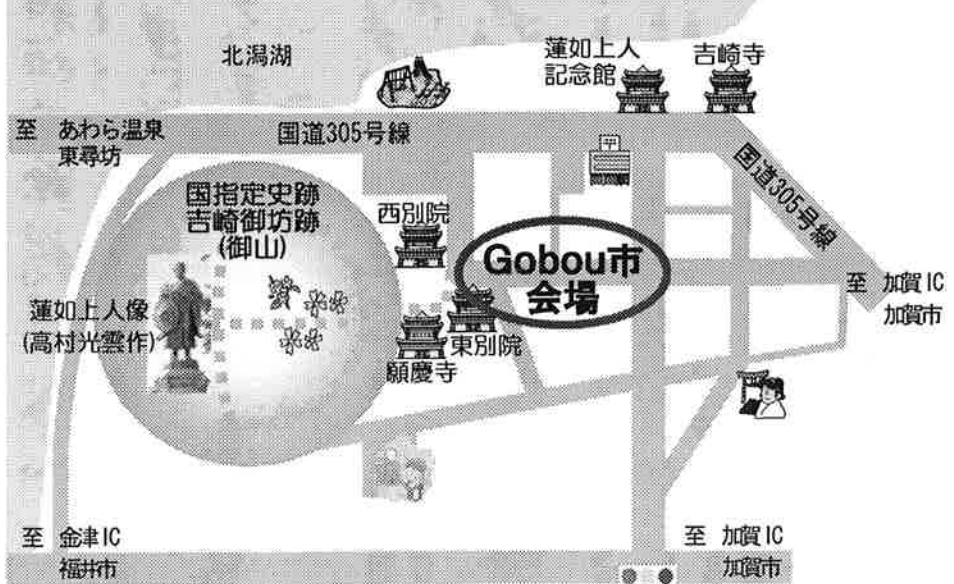
みなさんのご来店をお待ちしています！

《こんなお店が大集合！》

手作りLED灯り アクセサリー 似顔絵
 陶器 手作りバック・小物 ペーパークラフト
 アンティーク 藤づる籠・バック 昔懐かしい物
 手作り雑貨 骨董 ビーズアクセサリー 木工芸
 古布手作りバック 木製眼鏡フレーム 漆器
 フェルトのスイーツ カントリードール など



蓮如の里 吉崎



主催：吉崎振興会 後援：あわら市商工会、あわら市観光協会、福井新聞社、北國新聞社、FBC
 福井放送、FM 福井、福井さかいCATV、月刊 URALA 協力：吉崎公民館

新入学児童思い出づくり体験入浴実施要項

1. 目的 新入学児童が温泉旅館で入浴を体験することにより、郷土あわら市の自然の恵みであり観光資源である温泉に親しみ、もって親子の思い出づくりに資するとともに愛郷心の育成を図る。
2. 主催 あわら市・あわら市教育委員会
3. 協力 芦原温泉旅館協同組合
4. 日時 平成21年4月6日（月） 午後1時～3時
5. 場所 グランディア芳泉、まつや千千、美松、あわらグランドホテル
清風荘、灰屋
6. 対象 市内小学校新入学児童 249人
新入学児童の保護者または家族

*児童数内訳	芦原小学校	49人
	北潟小学校	11人
	波松小学校	5人
	新郷小学校	11人
	本荘小学校	11人
	金津小学校	101人
	細呂木小学校	15人
	伊井小学校	11人
	吉崎小学校	3人
	金津東小学校	32人

7. その他 (1) 開始年度 平成4年度～
(2) 報道
・場所 あわらグランドホテル または 美松